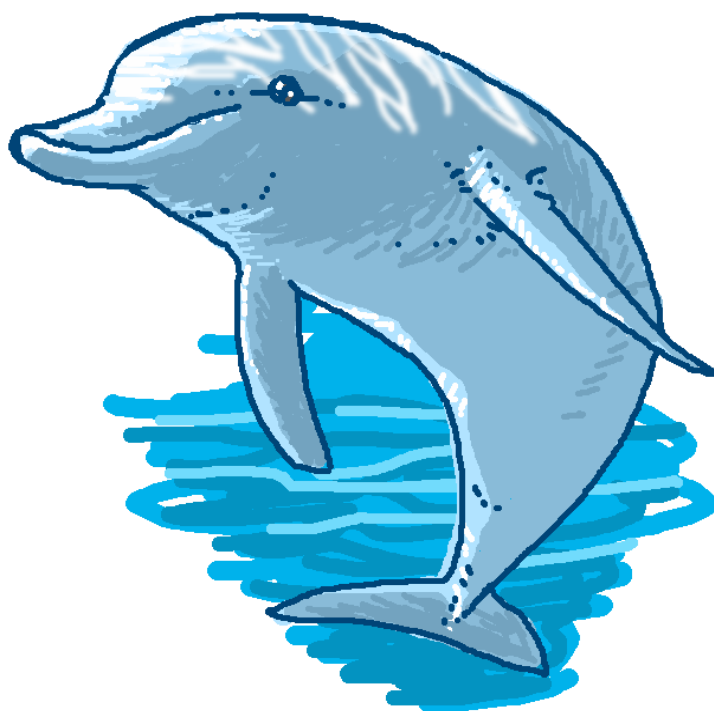


平成30年度

第19回能登地域ドッジボール大会

プログラム



日 時	平成30年6月10日（日）
場 所	内浦体育館 鳳珠郡能登町布浦拓20-1 ☎0768-72-0200
主 催	石川県ドッジボール協会・北國新聞社
主 管	石川県ドッジボール協会
後 援	能登町教育委員会・テレビ金沢・北陸放送・ラジオななお
協 力	小木クラブ保護者会 珠洲クラブ保護者会 鶴川ドッジボールクラブ保護者会

<大会役員>

(敬称略)

会 長 久保 幸男

実行委員長 石田 一栄

<競技役員>

大会競技委員長 山作 千春

審 判 員 石川県ドッジボール協会審判員及びチーム帯同審判員

<運営役員>

大会運営委員長 高田 助好

運営スタッフ 小木クラブ・珠洲クラブ・鶴川ドッジボールクラブ保護者会

大会スケジュール

受 付 8 : 0 0 ~ 8 : 3 0

審判会議 8 : 2 0 ~

監督会議 8 : 4 5 ~ 8 : 5 5

開 会 式 9 : 0 0 ~ 9 : 3 0

開 会 宣 言 廣嶋 莉旺 (石川県ドッジボール協会 ジュニア審判)

主 催 者 挨 拶 石田 一栄 (石川県ドッジボール協会理事長)

来 賓 挨 拶 河元 智志 (能登町教育委員会 事務局次長)

競技上の注意 山作 千春 (石川県ドッジボール協会 競技委員長)

優勝カップ返還 千坂ドッジファイヤーズ

選 手 宣 誓 小木クラブ キャプテン 福田 啓太

競 技 時 間 9 : 3 0 ~ 1 4 : 4 0

閉 会 式 1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0

成 績 発 表 山作 千春 (石川県ドッジボール協会 競技委員長)

表 彰

大 会 総 評 石田 一栄 (石川県ドッジボール協会 理事長)

<大会要綱>

1. チーム構成

- 1) チームの選手登録は20名（男女混合可）までとする。但し、ジュニア部門はコート内10名までとする。
- 2) 監督 1名 コーチ 1名 マネージャー 1名とする。

2. 競技方法

- 1) レギュラーの部： 8チーム（2リーグ）
- 2) ジュニアの部： 8チーム（2リーグ）
- 3) 上記レギュラーの試合は、第1次予選で1位2位どうしのリーグ・3位4位どうしのリーグを第2次予選リーグとし、1位2位どうしのリーグ 4チームと、3位4位どうしのリーグから2チームを敗者復活とし、1～6位のチームの決勝トーナメント戦とする。
・ジュニアの全チームは決勝トーナメントに進出します

3. 競技規則

- 1) ルールは、一般財団法人日本ドッジボール協会公式ルールにより行う。一部今大会のローカルルールを適用する。
- 2) 時間規則
予選リーグ 5分間1セットマッチ ランニングタイム制。勝点制・サドンデス無
決勝トーナメント 5分間1セットマッチ ランニングタイム制。サドンデス有
決勝戦のみ（レギュラーのみ） 5分間3セットマッチ ランニングタイム制。
- 3) 勝点制について
予選リーグのみ採用 勝ち：2点 引き分け：1点 負け：0点
- 4) 勝点と同じ場合について以下の優先順位で順位を決定する。
① 味方内野人数の多い方 ②直接対決の勝者
③ 相手内野人数の少ない方 ④決定戦（5分間1セットランニングタイム制、サドンデス有）
- 5) ベンチに入れるのは、登録選手・監督・コーチとする。
- 6) 審判へのアピール・抗議は一切出来ない。
- 7) ジュニアの部の試合球はミカサ2号ボールを使用します。

4. その他

- 1) 必ず責任者及び保護者が引率して下さい。引率者無しの場合棄権と見なします。
- 2) 大会参加に当たっては、選手の健康に十分留意して下さい。
- 3) 競技中選手が負傷した場合は、会場にて応急処置を行います。主催者側は、その後の責任を負いかねますので、あらかじめご了承下さい。また大会会場への移動に際しても同様と致しますので了承願います。
- 4) 参加チームはプラカードを持参願います。
- 5) 参加チームはゼッケンの持参をお願いします。